

## 国際フェスタ CHIBA にCWAが出展 ～ホットドッグの販売で姉妹交流をアピール～

今年の国際フェスタ CHIBA は、神田外語大学CUP（学生ボランティア団体）が主催する幕張チャリティ・フリーマーケットと同時開催となり、24の国際交流団体が、学内の広場に面したテントと1号館内に出演しました。5月19日（日）は好天に恵まれ、広場一杯に広げられたバザー用品を目当てに若者や家族連れで広場は賑わい、国際フェスタにも大勢の方々が訪れました。

千葉ウィスコンシン協会の出展は、ジョンソンヴィル社（ウィスコンシン州ジョンソンヴィルで創業）のソーセージの美味しさをアピールし、姉妹交流の歴史をたどるパネル展示と情報誌“CWANEWS”や会員募集チラシを配布することで、CWA（当協会）の活動に関心を持ってもらおうという企画です。

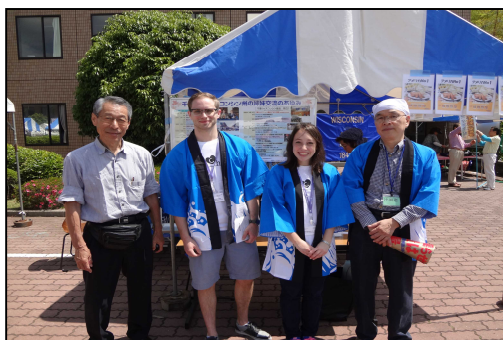
ジョンソンヴィルのソーセージを挟んだホットドッグは、予想通り美味しさと食べ応えで評判を呼び、準備した約200本が1時過ぎには完売という盛況ぶり。折しも、政府が進めている「KAKEHASHI Project（北米地域との青少年交流事業）」の一環として会場を訪れたウィスコンシン大学オシュコシュ校の Arden Robert Heim さんと Stephanie Lynn Jansen さんが仲間入りし、メガホン片手に大活躍。強力な助っ人になってくれました。ホットドッグの販売を通してスタッフ全員が一体感を味わい、次につながる手ごたえを感じた国際フェスタでした。



ようこそ、CWAブースへ！



準備万端、お客さんが早く来ないかしら



展示パネル前の森山委員長、Arden さん、Stephanie さん、宮崎広報部会長



美味しくてほっぺが落ちそう！